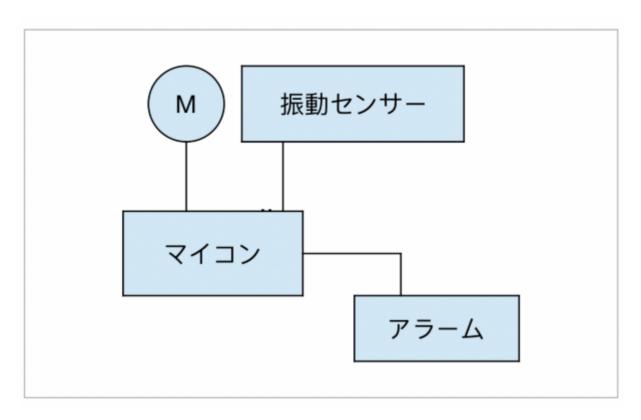
## 目的

### 1.モータ監視システム



### システムの動作:

1. モーターを駆動する。 2. 振動センサーを動かす, モーターの状態を感知する。 3. モーターが意外で止まったら, アラームを鳴らす。 4. 一秒以内でアラームを鳴らす。

## 2. 主な仕様

仕様	
マイコンのコア:	CotexM3
DCモーター:	(3V)
アラーム:	電子ブザー 12mm UDB-05LFPN

# RTOSを作る

### 1.機能を実現ための関数を用意

ここでの関数は動作を示すための関数,実際は何もしない。

#### 2. タスクを管理する関数

1. task1とtask2を用意

```
//タスク内容を保存するためのスタックを作る
tTask tTask1;
tTask tTask2;
tTaskStack task1Env[1024];
tTaskStack task2Env[1024];

// デフォルト タスク内容を保存するためのスタックを作る
tTask tTaskIdle;
tTaskStack idleTaskEnv[1024];
```

2. タスク配置するための変数を作る

```
// 今のタスク
tTask * currentTask;

// 次のタスク
tTask * nextTask;

// デフォルト タスク(何もしない)
tTask * idleTask;

// タスクリストのアレー(行列)を作る
tTask * taskTable[2];
```

3. タスク1と2に内容

```
//task1,2の機能: //変数Flagを0と1に繰り返し
int task1Flag;
void task1Entry (void * param)
{
   tSetSysTickPeriod(10);
     turnOnMotor();
   for (;;)
       task1Flag = 1; //Flagを1にする
       tTaskDelay(1); //時間セグメントを待つ
       task1Flag = 0; // Flagをりにする
       tTaskDelay(1); //時間セグメントを待つ
}
int task2Flag;
void task2Entry (void * param)
       if (turnOnSensor()==0){turnOnAlarm();}
       else{turnOnSensor();}
   for (;;)
       task2Flag = 1;
       tTaskDelay(1);
       task2Flag = 0;
       tTaskDelay(1);
```

4. デフォルトタスクの内容

```
//デフォルトタスク
void idleTaskEntry (void * param) {
   for (;;)
   {
      // 何もしない
   }
}
```

5.Main関数

#### 6.最初のタスクを実行

```
//起動する時,一番目のタスク
void tTaskRunFirst()
{
    __set_PSP(0);
    //タスクの切り替えを行う関数(割り込みサービス)
    MEM8(NVIC_SYSPRI2) = NVIC_PENDSV_PRI;

MEM32(NVIC_INT_CTRL) = NVIC_PENDSVSET;
}
```

#### 7.タスクを繰り返して切り替える

```
//タスクを切り替え関数

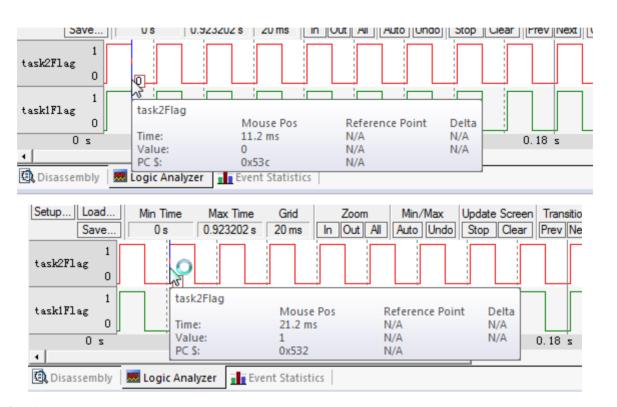
void tTaskSwitch()
{

MEM32(NVIC_INT_CTRL) = NVIC_PENDSVSET;
}
```

### 結果

10ms以内で二つのタスクが切り替えできます。ほぼ同時に運転してます。





# 参考文献

CotexM3の特徴 <a href="https://www.aps-web.jp/academy/cm/03/">http://01ketang.cc/usertos/task-delay-setting.html</a>